

# 開人会通信

Vol.47 / 2019年6月発行

プランニング開  
仙台市青葉区北山1-5-22 TEL/FAX022-276-8840  
URL <http://p-kai.com>  
e-mail kai2@alpha.ocn.ne.jp



「菜の花まつり」にて記念撮影



いっぱい稼ぐぞー！！

2019年4月28日(日)～30日(火)

## 春の自遊楽校

宮城県 加美町・大崎市 鳴子温泉

平成も残りあと2日の、2019年4月28日(日)「春の自遊楽校」に行きました。この企画は、今から10年ほど前、ゴールデンウィークに行っており、全国各地から一人での参加はもちろん、家族連れての参加や、中には新婚旅行で参加してくださる方もいたお泊り企画で、今回は久しぶりの復活です。あつという間に定員となり満員御礼。懐かしのツアーリーに、同窓会気分で出発しました。

まず、向かったのは川渡温泉の「菜の花まつり」。見渡す限り一面菜の花の中みんなで記念撮影。自然と笑顔がこぼれます。宿泊は鳴子のホテル「仙庄館」。東北は丁度見頃の桜の下で露天風呂を堪能する、なんとも贅沢な時間です。夜のお楽しみプログラムはあきらちゃん、りん君、カちゃん、ラーメンちゃん、ひろみちゃん、ジャンプくんそしてどんちゃんと遊ぶことができます。子どもの頃から春の自遊楽校に参加していたゆかちゃん、りん君、みのりちゃん、あらた君は大学生になつたり、社会人になつていてたりして、いとこが久々にふるさとの実家に集まつた感じです。次の日はメインの「火伏の虎舞」。

虎たちの演目は「本調子」「岡崎」「寝虎」の3種あります。「寝虎」は、虎が寝ているところから、だんだん夜が明けてあくびや背伸びをしたり、顔を洗うようなしぐさをしたり目覚めています。最前列で見えた。

夜は平成最後のスタンツ大会に時間を使いました。最後に見えた。



火伏の虎舞「寝虎」の演舞



お祭り屋台にて



鳴子温泉の露天風呂



バカラ販売した「平成の空気」



冷たいジュースのお店



ネイルサロンオープン



3人で作ったお店です

2019年5月5日(日)

## アトリエ春マーケット

仙台市 アトリエ自遊楽校

待ちに待った第一回「アトリエ春マーケット」は5月5日こどもの日に行われました。このイベントは子ども達自身が「商品を考える」「制作する」そして「販売する」。自分のお店を出店するフリーですが、子どもたちにとって本当に充実した時間だったようで、昨年の終了直後から「次はいつやるの?」というほど楽しみにしている子どもたちが多く、今回満を持しての開催となりました。中にはサッカーの試合と日程が被ってしまったにもかかわらず、春マーケットへの出店を即決する子がいたりと、その期待度は格別のようです。

当日会場を見て歩くと、ネイルサロン、カルピスカフェ、武器屋にくじ引き、占いもあり、「いらっしゃいませ!」「どうですか?」とみんな自慢の商品を買ってもらつことに真剣そのもの。中には「平成の空気」なんて商品までありました。寝る間も惜しんで準備に夢中になつお店はどれも実際に魅力的で面白くて、個性が勢揃いのアトリエ自遊楽校らしいイベントとなりました。もしかしたら、この業家が生まれるかもしませんね。子どもたちは、すでに、次回はどんなお店を出店しようか考えているようで、今から次回の開催が楽しみです。

お祭り屋台にて



お祭り屋台にて



鳴子温泉の露天風呂



恐竜の UMA に乗って冒險へ

ちゃんと舞台に上がっての「ラーメン体操」。こんなに楽しい作品展は他に、なかなかないでしよう? どんどんやるのあいさつから抜粋。――「アトリエ自遊楽校」に通つてきても、学校の成績が良くなることはありません。」

「創造」(クリエイト)し、いきいきと感じ、生き抜く自分をつくっているのである。今、アトリエには日本全国はもとより、世界から視察が来るようになつていて、アトリエ自遊楽校でやつてることが必要となつてくるのです。

並ぶ作品たちを見ていると、未来がやつて来ることが楽しみになる作品展でした。また来年が楽しみです。

ちゃんと舞台に上がっての「ラーメン体操」。こんなに楽しい作品展は他に、な

かなかないでしよう?

どんどんやるのあいさつから抜粋。――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――

――



未就学クラス：かにを描く



高学年クラス：靴の模写



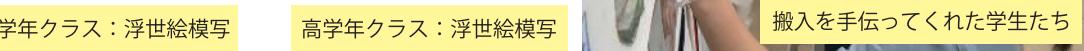
未就学クラス：スノーマン



低学年クラス：浮世絵模写



高学年クラス：浮世絵模写



搬入を手伝ってくれた学生たち

2019年3月20日(水)～24日(日)

# アトリエ自遊楽校 作品展

仙台市 宮城県美術館

毎年恒例の「アトリエ自遊楽校作品展」を開催しました。前々日・前日と2日間かけて搬入作業を行うほどに、多くの、そして大きな作品がズラリと並びます。搬入を手伝ってくれるのはアトリエの卒業生たち。高校生、大学生になつても、みんな手伝いに来てくれるのは本当にありがたいことです。

アトリエ自遊楽校は普段から研修などにご来場いただきました。作品展初日ですが、この日も平日にもかかわらず、沢山の方々に遠方からわざわざいらつしやる方も沢山おり、九州は福岡や、北海道は札幌からもお越しいただきました。

会場には個性あふれる作品たちが所狭しと並びます。中でも立体の大型作品は作品展に向けてみんなで力を合わせて作ります。今年のテーマは「UMA」個性あふれる未確認生物がそこかしこに出現しました。一度見たら忘れられない、個性の塊みたいな作品は見ごたえ抜群です。普通の作品展は絵を見ておしまいなのに、アトリエの作品展はコンサートもあります。みんなで歌つて踊つて、最後はジャンプくんリカちゃんもラーメン



搬入を手伝ってくれた学生たち